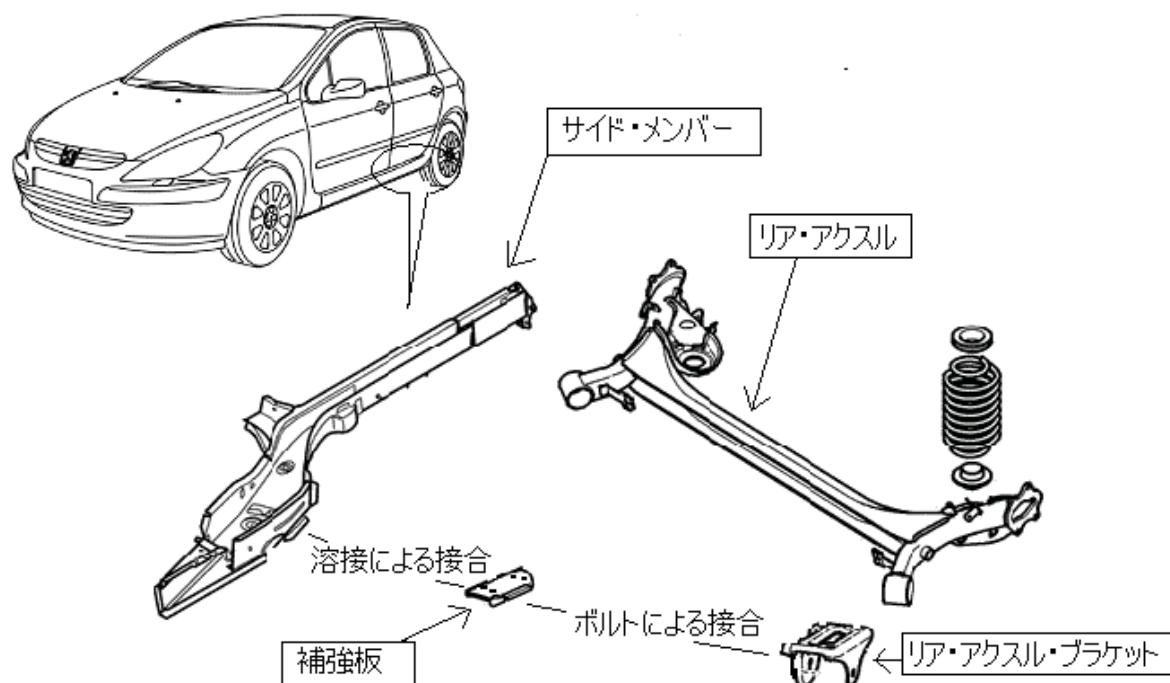


改善箇所説明図



不具合発生箇所

車体のサイドメンバーにリアアクスルを取り付けるための補強板と当該メンバーの溶接が不適切なため、がたが発生するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該メンバーとリアアクスルブラケットの取付けボルトが緩み、最悪の場合、ボルトが外れて当該ブラケットが車体から分離し、走行安定性が損なわれるおそれがある。

改善内容

全車両、当該補強板の取付け状態を点検し、取付けが不適切な場合は修正作業を実施する。

識別表示

点検、修正作業を完了した時点で、リア・アクスル・ブラケット下面に黄色のペイントでマークを表示する。

注: 内は関連する部品を示す。